

表1 慢性疾患患者・障害者の生活を捉えるための生活領域設定の手掛り

1, 日本人の生きがい ¹⁾	2, 日本人のクオリティ・オブ・ライフ ²⁾	3, 本調査
①仕事	①労働生活の質	①職業生活
②社会的活動, 社会の状態の良さ	②コミュニティ・ライフの質	②社会的活動
③日々を無事(健康)に過ごすこと	③健康	③健康状態, 心理状態
④自分の内面的な生活の充実や向上 (自己啓発, 学習)	④安全	④セルフケア(食事療法や他の健康法などの 実施やそれに関する学習)
⑤円満な家庭生活	⑤学習・自己啓発	
⑥子供・孫の成長	⑥家庭生活	⑤家庭生活
⑦経済生活の向上(収入・消費)	⑦所得・消費	⑥生活程度(経済面)
⑧趣味・レジャー	⑧余暇・自由時間活動	⑦趣味・レジャー
⑨家庭外の人間関係	⑨家庭外の人間関係	⑧家庭外の人間関係
⑩将来の夢・希望(目標)		⑨生活の満足度 ⑩生活のハリ・生きがい
	⑩住宅	⑪住居(転居)
	⑪生活環境(交通機関, 医療施設など)	
⑪信仰・宗教生活		

¹⁾ 見田宗介: 現代日本人の精神構造, 弘文堂

²⁾ 萩原勝: 日本人のクオリティ・オブ・ライフ, 至誠堂

注) ¹⁾, ²⁾の内容について, 筆者が, 表現ならびに順番を比較しやすいように, 修正を加え, 作表した。